

研究名： 胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術に伴う羊膜剥離に関わる因子とその予後についての検討

1．研究の目的

当院で胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術を施行した多胎妊娠症例の方における医原性羊膜剥離に関わる因子とその予後について診療録を用いた検討を行います。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2003年3月1日～2023年10月31日までに胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術を施行された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年6月30日まで

研究方法：電子カルテより研究に必要なデータを抽出し、羊膜剥離に関する周産期予後を検討するため、羊膜剥離の有無と分娩週数や児の予後、合併症の有無などの妊娠アウトカムを比較します。術前情報、手術所見のうち、羊膜剥離に関連している因子を探索します。

3．研究に用いる情報の種類

手術週数、妊娠分娩歴、BMI、胎盤位置、頸管長、術前羊水量、手術所見、術後羊膜剥離の有無、前期破水の有無、前期破水の時期、分娩週数、生産率、羊膜索症候群の有無 など

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2024年1月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 胎児診療科 杉林里佳

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7477）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 胎児診療科 杉林里佳